協力のペツ

Vol. 38 2019.12 月号



自治公民館対抗 グラウンド・ゴルフ大会(主催:日向市区長公民館長連合会) ※詳細はP2をご覧ください。



P 2~3	自治公民館対抗 グラウンド・ゴルフ大会!!
	区への加入で支え合いの地域へ
	国際交流

P4~5 新しい地域コミュニティ組織制度事業 4地区の動き

P6 人財づくり事業「日向ドラゴンアカデミー」

P7 日向市ひまわり基金事業 市民活動助成事業 日向市市民まちづくり支援事業企画提案事業の募集



自治公民館対抗 グラウンド・ゴルフ大会!

団体の部

優勝	亀崎中区 (192打)
準優勝	亀崎東区 (198打)
第3位	遠 見 区 (198 打)
第4位	花 ケ 丘 区 (200 打)
第5位	庄 手 区 (200 打)



が、2打数の差で亀崎東区公民館が準優勝と げ切りました。 優勝された八田芳徳さんを中 入賞を競いました。 が選手として参加し、 優勝した亀崎中区公民館は、 を続け、 2位以下は接戦となりました 最終的には2位に6打差で逃 団体戦、 心 に、 個 個人戦で上位 人の部でも 粘り強

個人の部

優勝	八田 芳徳	/ 亀崎中	区(32 打)
			区 (33 打)
第3位	遠田 毅	/遠 見	区(33 打)

回覧板







1



同士のコミュニケーションの場とし 暮らしにつながります。地域で実施さ て大変重要です。 です。日頃からコミュニケーションを 合うことのできる関係をつくりま ていても、 いは行事に参加することは、 れる避難訓練や防災のイベント、 あなたと、あなたの家族の安全安心な ときに、頼りになるのは近所の人たち 地域を愛し、いざという時に支え あなたが助けられる側になり 住民同士で協力することが 災害などに巻き込まれ 自分は大丈夫と思っ 地域住民



57地区から59チー

0

0

【区への加入で支え合いの地域へ】

月

10

日

日向岬グリーンパークで、

「第 22 回

助け合う組織のことで、地域でのふれ あいの輪を広げ、 大きな役割を果たしています。 自分や家族が困難な状況に陥っ さまざまな活動を通してお互い 同じ地域に住んでいる人たち 共助の担い手として

国際交流

アメリカのクリスマスを体験!

12月14日(土)、東郷さくら館で、「デイヴィッヅクリスマス」(主催:日向市国際交流まちづくり推進協議会)を開催しました。このイベントは、アメリカでクリスマスによく行われるクラフト作りなどを通して、アメリカのクリスマスを体験するものです。昨年も好評だったこのイベントですが、今回は、子ども16名、大人10名の計26名の参加がありました。会場にはクリスマスツリーも用意され、子どもたちは楽しそうに飾り付けをしていました。

イベントでは、国際交流員デイヴィッドによるクリスマス文化の紹介や、クラフトの作成が行われました。今回は申し込み者の半数が初めて参加する方々で、「デイヴィッドさんが優しくて親しみやすかった」「子どもが夢中になってクラフトを作成する姿が微笑ましかった」などの感想が寄せられました。残りの半数は毎年参加されている方々で、「昨年と比べ、子どもの成長を感じることができた」「親子で楽しむことができ、貴重な体験ができた」などの感想があり、今後も親子で参加できるイベントを企画して欲しいとのご意見が非常に多かったです。











オール日向祭-地域と市民活動フェスタ-のご案内



市民活動を市民のみなさんに広く知っていただくためのイベントです。 展示や活動発表、お楽しみ抽選会、フードコート等たくさんの企画をご用意 しています。みなさんのご来場を心よりお待ちしています。

日時

令和2年

場所日向市文化交流センター





【問い合わせ先】 日向市男女共同参画社会づくり 推進ルーム協議会内 オール日向祭実行委員会

TEL: 0982-50-0300 FAX: 0982-50-0301



まちづくり協議会 4地区の動き

【MRT日向岬グルメウォーク昼

・細島地区の取り組み

おもてなし】 食

ができて良かった。」などのお言葉を が、こんな美味しいものを食べること 当に美味しい。」「天気は残念だった るまわれ、 りなど、細島ならではの海鮮料理がふ 加者には、岩牡蠣や郷土料理のごんぐ 参加があり、会場は大盛況でした。 いただくなど、大変好評でした。 メウォーク参加者への昼食おもてな 悪天候にも関わらず、 が、細島漁港で行われました。当日 月24日(日)、 「焼きたての牡蠣や魚が本 M R T 目 200 名以上 向岬グル た。





【第九回細島芸術祭】

が夢中で取り組んでくれました 験コーナーもあり、多くの子どもたち されました。 れました。 る細島芸術祭は11月9日(土)・10 (日) に細島小学校の体育館で開催さ 毎年、秋季例大祭に合わせて行わ 2日間で約40名以上の方が来場 今年は約300点の出 「エコバック作り」 展があ (T) 日

され、 成部会で作成した、建て替えが決まっ ている細島小学校のジオラマも展示 来場者の注目を集めていまし イベントを主催する青少年育



[細島納涼盆踊り大会]

催されました。多くの 土 細島納涼盆踊り大会が8月 細島みなと資料館駐車場で開 17 日



継承も協議会の重要な 細島地区の伝統芸能 踊りを楽しみました。 地域住民が太鼓と唄や

【富島中学校立ち番】

役割です。

島小学校児童の見守り活動を継続的 島中学校での朝の立ち番も行ってい に実施していますが、卒業生の通う富 地域内の防犯活動の一環として、 ます。今年度は 細



実施しました。 7 月 1 日 月 10 月 0 21 (月) 2 日

【まつり平岩】 ◆平岩地区の取り組み

平岩愛宕神社大祭に合わせ、 12

もあり、会場は大いに賑わっていまし われました。当日は、 実施し、 南日向コミュニティセンター周辺で 8日(日)、教育・文化委員会で「ま ました。イベントの終わりには餅まき 披露、保育園児による太鼓演奏等が行 少年獅子舞や育成会によるダンスの して、中学生も積極的に協力してくれ つり平岩」を開催しました。まつりは、 婦人舞踊隊パレードのほか、 ボランティアと 月





(玉入れ大会)

岩脇中学校体育館で玉入れ大会を行 員会のレクレーション事業として、 いました。大会には、 10月19日(土)、 が参加 健康・スポーツ委 12 チーム 120 し、 子ども 旧 名



から大人まで、身体 しく住民同 睦を深めること を動かしながら、 できました。 士の

(金ヶ浜園地の景観づくり)

を受けました。 りコンクールの団体部門に入選し、 組みが評価され、全国花のまちづく くりに取り組んでいます。この取り 10 昨年度から金ヶ浜園地の景観づ 生活環境・地域安全委員会では、 月 24 日 (木)、 本協議会が表彰

じめ、住民によって、ひまわりやコ のライトアップも行いました。 スモスなどの花が植えられており、 活動に力を入れていきます。 11月中旬から12月上旬までは、 園地には、地域の子どもたちをは 今後も、花いっぱいの景観づくり 夜





【ふれあい朝市

ふれあい朝市を開催しています。 産業活性化委員会では、 年 4 回 次

日



と合わせて開 ら、平岩地蔵尊に (日)午前9時 同地蔵尊大祭 2 月 16 催 カコ

くださ

新しい地域コミュニティ組織制度事業

〔ブルーベリー葉を収穫〕 塩見地区の取り組み

塩見まちづくり協

議会では、 確保を目的にブル います。 ベリー葉を栽培し 今年も20 自主財源



勝しました。

て行われました。 られた7千本のブルーベリー 穫する作業が夏、 冬の二 回に分け -葉を

独自に開発したへべすとの れ広く出荷されるほ 茶としても販売されます。 ブルーベリー葉はサプリ等に 今年の収穫量は、 約 か、 2.1 t_o 同 協議 ブ この レ 加 会が 江さ 後、 ド





「ブルーベリー葉とへべすのブ レンド茶」道の駅日向、まちの駅 とみたか、海の駅ほそしま等で販

【グラウンドゴルフで地域交流

ました。 グラウンドゴルフ大会」 議会主催の 11月17日(日)に塩見農村公園で 「第6回塩見地区交流 が 飛催 さ

2年ぶりの開催です。 年は雨の影響で中止に な 0 た

> くらいの陽気の 晴天に恵まれ暑

が対戦 財市Aチ チーム (約 90 見 ム 事 が 新 名 優

14



日



出場者に記念品が贈られました。 して96歳と95歳の

【「403カレンダー」できました】

製しました。 郷土愛の育成と情報発信を兼ねて、 を迎えました。 づくり協議会は、 403(しおみ)カレンダー」を作 平成22年9月に発足した塩見まち これを記念し、 令和元年に10 また、 年

なっています。 活 動の 塩見地区の風景写 様子、 暮らしに役立つカレンダ 地域の 年間 真や、 行事も記 協議 会

帯に配布されるほ 販売されます。 このカレンダー か は 塩 見 般にも 地 区の 500 各 世 円





110

購入に関するお問い 合わせは市農村交流館

ひまわりの苗植 東郷地区の取り組み

境美化活動を行っています。 地域もりあげ部会では、 毎年、 今年は、 環

道の駅 植栽しました。 まわりの苗 ダプト花壇に、 の交差点にあるア 「とうごう 300 本を ひ



会員のほか、 方にも参加して 地域

ことができました。 ただき、 楽しく効率よく作業する

題サポート」】 【小学生との交流活動「夏休み宿

間 催 せて 青少年育成部会では、 参加者は、 東 郷地 から8月2日 ながら交流を図りました。 中学生が小学生の宿題をサ 「夏休み宿題サポ 域 中学生が延べ 0) 放課後子ども教室 (金)] 7 22 <u>i</u> までの 月 名、 を開 29 期 ポ 日









牧水の里の 作品

火 文化・広報部会で か ら 11 月 3 日 は (日) 10 までの 月 29 6

した。 化作品の展示を行い くら館) 日 間、 東郷公民館 において、 3 文

中学生、 園児をはじめ、 生涯学習講座

の団体や福祉事業所など、 延べ 約

名の方から展示をいただき、来場者 目を楽しませてくれました。 500

け、 【薬草の里づくり】 ことで自主財源の確保に努めていま 可能なホーリーバジル、カモミール、 トムギを製品化し、業者へ販売する いました。 初 協議会では、日向市からの委託 めは 薬草の試験栽培を行っています。 11品目について試験栽培 その中で、 東郷域で栽



す。





人財づくり事業 「日向ドラゴンアカデミー」

◆日向ドラゴンアカデミーとは?

平成 28 年度より実施している、**地域づくりの実践塾**です。今年で4期目を迎えた日向ドラゴンアカデミーは、今年度も**地域づくりの最前線で活躍されている講師陣**とともに、**人と地域資源を活かしたビジネスの創出法**等を学びました。



◆令和元年度の取り組み



〇第1回講座「日向市地域リーダーとのトークイベント」

講師: 寺尾 秀貴氏(何バッケーロ 代表)、伊久良 城二氏(プロサーファー)、 金丸 文武氏(ひなた屋 代表)

内容:日向市で活躍する地域リーダー3名をパネリストとして招き、本アカデミーの主任講師 齋藤 潤一氏 (NPO 法人まちづくり GIFT 代表理事) と「日向

市の魅力」に関するパネルトークを行った。

〇第2回講座「フィールドワーク 視察・サーフィン体験」

講師:島田 由香氏 (ユニリーバ・ジャパン・ホールディングス株式会社取締役

人事総務本部長)

内容: へべす農家や碁石工場、大御神社の視察、サーフィン体験など、日向市

の地域資源を体感する1泊2日のフィールドワークを行った。





〇第3回講座「デザイン思考でビジネス創出」

講師:稲田 佑太朗氏(こゆ未来教育ラボ 代表理事)

内容:本アカデミー卒塾生による講義。ビジネスプランを実践していくためには、 5W2Hで考えを整理し、プロトタイプを繰り返していくことが大切であ

ることを学んだ。

〇第4回講座「事例研究 ヒット商品の作り方」

講師:椎葉 昌史氏(よこい処しいばや 店主)

内容:本アカデミー卒塾生による講義。自身が手がける「そばフロランタン」

を事例に、発売までの経緯等について失敗談を交えながら話した。それ

を参考に、塾生も実際にどんなプランが作れるかを考えた。





〇第5回講座「プレゼン相談会 事業計画構築」

講師:長友 慎治氏(ひむか-Biz センター長)

内容:塾生同士で、各自で作成中のプランを実際にプレゼンテーションし、時間

内にどれくらい相手に伝えられるかを実践した。その後、互いに講評を行

い、プランのさらなるブラッシュアップを行った。

○夢プレゼンテーション 2019

特別講師:村岡 浩司氏 (㈱ー平ホールディングス 代表取締役社長)

審查員:十屋 幸平氏(日向市長)、齋藤 隆太氏(㈱CAMPFIRE CAMPFIRE

事業部 執行役員)、日髙 圭悟氏(経済産業省 中小企業庁 財務課)、 島原 俊英氏(㈱MFE HIMUKA 代表取締役社長)、黒木 宏二氏

(ミツイシ株式会社 代表取締役)、是沢 利保氏(日向市ひまわり基金

事業推進協議会 会長)

内容:塾生によるビジネスプラン発表及び村岡浩司氏による特別講演を実施。



詳しくは、公式 Web サイトへ。

日向ドラゴンアカデミー

焓壶



日向市ひまわり基金事業 市民活動助成事業

公益的な市民活動に取り組む団体の活動を促進するため、市民活動団体が市内で 行う「まちづくり・人づくり・ものづくり・学習会」等に対して、経費の一部を助成します。

助成額

最大 $15\,$ 万円

助成率









※詳しくはお問い合わせいただく か、市の HP をご覧ください。

【問い合わせ先】

日向市ひまわり基金事業推進協議会 事務局

TEL: 0982-66-1005 FAX: 0982-54-8747

日向市市民まちづくり支援事業 企画提案事業の募集

元気で活力あるまちづくりを推進するため、市民が自ら企画提案し実施する まちづくり事業(令和2年度上半期分)を令和2年2月3日から2月14日まで募 集します。応募のあった事業は、審査会の審査を経て補助金が交付されます。

①地域づくり事業

コミュニティの活性及び醸成につながる事業 (祭り、運動会、交流会、祝賀会の類は除く)。 (補助率3/4以内、限度額50万円)

②地域のにぎわい創出事業

市民の誰もが参加できる祭り、スポーツ大会、 講演会、シンポジウム、展覧会などのイベント。 文化芸術として、将来に継承すべき伝統的イベント。

(補助率1/2以内、限度額50万円)

③地域づくり整備事業

①の地域づくり事業と合わせて実施することが条件。 事業をより発展的・効果的に行うために必要な施設等 の新築、改修事業。(補助率 10/10 以内、限度額 400

万円) ※詳しくはお問い合わせいただくか、市の HP をご覧ください。



【問い合わせ先】日向市地域コミュニティ課 TEL: 0982-66-1005 FAX: 0982-54-8747

協働のまちづくり 日向市

